

2020 年度事業報告

2020 年4月1日から 2021 年3月 31 日まで

「消費生活総合サポートセンター（C サポ）」は消費者を総合的にサポートし、多様な主体の「ネットワークの拠点」となることを目的に、2019 年 12 月に設立しました。

2020 年度は実質的な活動の初年度にあたり、千代田区に本部事務所を開設しました。

当該年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により「新しい生活様式」が求められ、私たちの生活のあり方も大きく変化した時期と重なりました。さまざまな活動が制限される中、私たちは消費生活出前などの講座、福祉サービス第三者評価、教材の作成、企業と連携した環境授業、全国ネットワーク会議、交流会、勉強会などを ICT (Information and Communication Technology) を活用しながら精力的に取り組みました。

一連の事業活動については Web サイトを通じて内外に発信しているところですが、引き続き、資格や領域を横断する形で消費生活における社会的課題に取り組むプラットフォームの構築と充実を目指した活動を展開してまいります。

以下に、当センターの各活動方針と併せて、2020 年度の活動内容について報告します。

1. 情報の収集、発信

①消費生活出前講座

身近な消費生活に役立つ講座を、学校向け・社会人向けに実施しています。今年度は、講座やイベント等が中止、自粛となる中でも、全体で 7 件の講師派遣を行いました。

日時	対象	内容	人数
7 月 16 日	小金井市立中学校 特別支援学級担任	小金井市特別支援学級推進委員会講演会	30 名
11 月 4 日	東京都内企業担当者	東京都食品表示法講習会	収録
2 月 12 日 13 日	東京家政学院大学	エシカル消費の講義、作品発表の講評	30 名
3 月 8 日	稲城市立第二中学校	契約及び通信販売についての講座	88 名
3 月 15 日	稲城市立第六中学校	契約及び通信販売についての講座	147 名
3 月 16 日	稲城市立第四中学校	契約及び通信販売についての講座	75 名
3 月 16 日	東京都立光明学園 (中学校、高校)	契約・買い物及びスマホ・ネットでのトラブルについての講座	15 名

②福祉サービス第三者評価

福祉サービス選択のための情報提供と福祉サービスの質向上に向けて、都内福祉事業所等の委託を受けて、第三者評価を行っています。2020 年度はコロナ禍により訪問や面接が制限される中での評価でしたが、リモートでの利用者面談調査の実施など、通常の評価内容に劣らない評価を行うことができました。

実施内容	サービス種別	事業者名
第三者評価	特別養護老人ホーム	西恋ヶ窪にんじんホーム
	看護小規模多機能型居宅介護	青梅複合型ケアサービスセンター
	通所介護	東青梅デイサービスセンター
	認知症対応型通所介護	東青梅デイサービスセンターすずらん
利用者調査	特別養護老人ホーム	長淵園

③社会的課題のある消費者への対応

若者、高齢者、障害者向けに求められる消費者教育教材の作成や研修・講座を行っています。2020年度は、若者、高齢者、障害者向けに求められる消費者教育教材を作成し、PRを行いました。

a. 小中学校向けオンライン教材の作成(全6コンテンツ)

消費者教育教材(義務教育編)を作成し、2021年2月に公開しました。コロナ禍において、学校の授業を支援するためのツールは何かを考え、オンライン教材の作成に取り組み、依頼された講座で一部使用しました。

教材名：オンラインで学べる消費者教育教材(義務教育編)

内容：小学校5,6年生向け「契約のルール」2点

中学生向け「契約のルール」「契約する前に考える」「安全について考えよう」各2点

b. 日本消費者教育学会第40回全国大会実践交流会で発表

日本消費者教育学会第40回全国大会実践交流会で、オンライン教材の一部をPRすることができました。コロナ禍で開催方法が二転三転する中、名古屋からのオンライン開催となり、東京からの発表となりました。

開催日：2020年10月3日(土)

内容：当センターの団体概要、中学校向けオンライン教材(通信販売教材)を活用した授業のデモンストレーション、質疑応答

c. 全国ネットワーク会議の開催

「知ることから始めよう!」をキャッチフレーズに～知的障害のある方の特性の理解や支援現場における課題を通して「合理的配慮」への理解を深める～として令和2年度の全国ネットワーク会議を開催しました。基調講演に社会福祉士の江國泰介氏をお迎えし、その後のパネルディスカッションは小野会長がコーディネーターを務めました。多数の方に参加いただき、小野会長のとりまとめでパネリストの方々の活動内容をお伝えでき無事終えることができました。

開催日：2020年11月15日(日) 14:00～17:00

参加者：一般消費者 123名、会員 9名 計 132名

内容：第1部:基調講演及びパネルディスカッション(コーディネーターとパネラー3名)

第2部:日本消費者教育学会全国大会の内容(第1～第5分科会)を報告

講師：第1部 基調講演【テーマ】「知的障害のある方々への「合理的な配慮」とは? ..

消費生活を支える立場から考える」 社会福祉士 江國 泰介 氏

パネルディスカッション：

コーディネーター：東京家政学院大学現代生活学部 准教授 小野 由美子 氏
パネリスト

【テーマ】「特別支援学校における就労支援と金銭管理教育の取り組み」

栃木県立足利中央特別支援学校 教頭 遠藤 洋 氏

【テーマ】「福祉サービス第三者評価の取り組み」

東京都福祉サービス第三者評価者 狩野 拓夫 氏

【テーマ】「消費者行政との連携による消費者教育～消費者庁や岡山県消費生活センターにおける取組～」

消費者庁(新未来創造戦略本部) 客員主任研究官・

岡山県消費生活センター消費者教育コーディネーター 矢吹 香月 氏

2. リーダーとなる人材の育成

① 消費者教育の講師養成講座

教員や消費生活センターの職員向けスキルアップ研修や、講師を派遣しました。

	対象	内容	人数
1	国民生活センター行政職員及び相談員向け(講師養成講座)	講師養成講座(特別支援学校等知的障害者向け)	50名
2	静岡県県民生活課主催の消費者教育講師フォローアップ研修 2021年2月1日(月)	高校生向け講座(中部:静岡県男女共同参画センター)	当日受講者 4名、 WEB配信受講者 40名、 職員 3名
3	静岡県県民生活課主催の消費者教育講師フォローアップ研修 2021年2月12日(金)	障がい者向け講座(西部:静岡県浜松総合庁舎)	当日受講者 7名、 WEB配信受講者 35名、 職員 3名
4	静岡県県民生活課主催の消費者教育講師フォローアップ研修 2021年3月5日(金)	高齢者向け講座(東部:静岡県東部総合庁舎)	当日受講者 12名、 WEB配信受講者 36名、 職員 2名

② 消費者白書勉強会の実施

下記の通り、消費者白書の勉強会をリモートで実施しました。令和元年度の消費者相談、事故等から消費者庁の施策まで幅広く網羅された内容について理解を深めることができました。

開催日：2020年8月20日(木) 18:30~20:00

参加者：一般消費者11名、会員19名 計30名

内容：令和2年版消費者白書「つくる責任、つかう責任、減らす責任～食品ロス削減-持続可能な社会のために～」

講師：消費者庁 参事官(調査・物価等担当) 吉田充志氏

3. 行政・企業・団体との協働

① SDGsを核にした多様な団体との交流

持続可能な開発目標(SDGs)に関わる多様な団体との連携を深め、SDGsの目標達成を図る

ことを目指し、2020年度は以下の取り組みを行いました。

a. 企業と連携した環境授業の実施①(海老名高校 400名 10クラス)

企業3社(日本フードエコロジーセンター、海の森山の森事務局、ナカノ)の協力を得て、オンラインによる環境授業を実施しました。また、日本エシカル推進協議会の協力を得て、SDGsサーベイによる生徒の変容を分析しました。この取り組みが評価され、国民生活センター主催全国消費者フォーラムへの発表の機会を得ました。この様子を日本エシカル推進協議会が、「エコプロ2020」「JEI エシカル・サミット & ウィーク」で当センターの活動を紹介してくださいました。

開催日: 2020年10月14日(水) 8:45~12:10

開催場所: 神奈川県立海老名高校

対象者: 高校1年生10クラス×40名 計400人

テーマ: 「地球の未来を考えると、自分たちの未来が明るくなる!!」

内容: 1時間目 企業、NPO法人3社によるオンライン授業

株式会社日本フードエコロジーセンター(高原氏)

NPO法人 海の森・山の森事務局(豊田氏)

ナカノ株式会社(藤田氏)

2.3時間目 当センター講師によるエシカル消費新聞づくり

b. 企業と連携した環境授業の実施②(レイモンド学園小学校から高校まで)

企業1社(トンゴ鉛筆)の協力を得て、オンラインによる環境授業を実施しました。

開催日: 2021年2月26日(金) 13:00~15:25

対象者: 低学年(小学1年~4年)6名、高学年(小学5年~高校3年)13名 計19名

内容: 1時間目(低学年)講師による授業 「マークを探して地球にやさしい生活をしよう」

2時間目(高学年)企業講師(トンゴ鉛筆)による授業

「企業の環境への取組 ~文具でエコ~」

4. 管理業務

i. 東京都福祉サービス第三者評価機関認証申請(2020年5月15日)

・東京都福祉サービス第三者評価機関認証を取得(2020年7月6日)

ii. 役員変更登記(2021年10月22日)

・理事に下記の2名が新たに就任(2020年10月10日)

窪田 久美子

内藤 恵美子

iii. 主たる事務所移転登記(2020年10月22日)

・主たる事務所を下記に移転(2020年10月17日)

東京都千代田区西神田二丁目7番6号

iv. 商標登録完了(2021年1月29日)

・2020年3月2日に商標登録出願中の下記について、商標登録査定が終了し、商標登録を完了した。

消費生活総合サポートセンター（Cサポ）

Cサポくんの図形

② 定款、規程の改定・制定

【定款の改定】 2020年10月10日 臨時社員総会

（主たる事務所）第2条 主たる事務所を杉並区から千代田区に変更

（決議の方法）第16条3項 電磁的な方法による取扱いを追加

【規程の改定】 2020年5月17日 第1回理事会

地方公共団体の実施する福祉サービス第三者評価における守秘義務及び倫理に関する規程

【規程の制定】 2020年10月10日 臨時社員総会

総会運営規程を新設

5. 総会・理事会

① 総会

定時社員総会 2020年6月24日

決議事項 第1号議案 2019年度事業報告の件

第2号議案 2019年度決算及び監査報告の件

報告事項 (1) 2020年度事業計画の件

(2) 2020年度事業予算の件

臨時社員総会 2020年10月10日

決議事項 第1号議案 定款の改定について

第2号議案 理事の選任について

② 理事会

第1回理事会 2020年5月17日

決議事項 第1号議案 2019年度事業報告について

第2号議案 2019年度決算報告及び監査報告について

第3号議案 定時社員総会の議題、開催日程、実施方法について

第4号議案 2020年度第2回理事会議案について

第5号議案 顧問の選任について

第6号議案 規程等の一部改定について

第2回理事会 2020年6月24日

決議事項 第1号議案 2020年度組織体制と業務分掌について

第3回理事会 2020年8月16日

決議事項 第1号議案 事務所の設置について

第2号議案 稟議決裁基準の制定について

第4回理事会 2020年9月26日

決議事項 第1号議案 臨時社員総会の招集、開催日程、議題、実施方法について

第2号議案 定款の改定について

- 第3号議案 理事の選任について
- 第4号議案 顧問の選任について
- 第5号議案 2020年度第5回理事会議案について

第5回理事会 2020年10月10日

- 決議事項 第1号議案 新組織体制と業務分掌
- 第2号議案 規程の制定および改定について

第6回理事会 2020年10月16日

- 決議事項 第1号議案 主たる事務所の移転について
- 報告事項 職務執行状況の報告について

第7回理事会 2020年12月14日

- 決議事項 第1号議案 顧問の選任について

第8回理事会 2021年3月28日

- 決議事項 第1号議案 2021年度事業計画及び収支予算の件
- 第2号議案 新入会員入会承認の件
- 報告事項 職務執行状況の報告

6.会員数 正会員 41名 (2021年5月21日時点)

7.寄付について

2020年度の寄付は以下の通りで、すべて運転資金として使わせて戴きました。

	件数	金額	年度末の残高
基金への寄付	8件	2,111,423円	0円

※寄付は原則として基金として運用するものですが、当面は運転資金として使わせていただきます。

これまでのご協力に感謝申し上げますとともに、一層のご理解とご支援をお願いいたします。